

大和ロータリークラブ 週報

Yamato Rotary Club Weekly

http://www.yamato-rc.org



が勧められ、少人数のクラブでは五大奉仕部門のうちクラブ奉仕を除く、職業・社会・国際・青少年の各奉仕部門を一まとめにして奉仕プロジェクト委員会とロータリー財団委員会にすべしとお勧めがあった。どうやらロータリー財団委員会を大委員会に格上げする事によって協力を望むという財団の付度(そんたく)が感じられた。我が大和ロータリークラブは少人数になったがこれには従わず現在に至っている。ここで、青少年奉仕委員会はいかなる活動をすればよいのか考えてみよう。青少年に対する奉仕の考えは古く、1923年セントルイス国際大会で「善良で健全な市民を育てる」という青少年に対する奉仕活動が討議された。ここで言う青少年とは30歳までの若人である。具体的には、青少年交換、奨学生制度、インターアクトクラブ(14才から18才の高校生)・ローターアクトクラブ(18歳から30歳の青年)の設立及び支援、青少年指導者養成プログラム(RYLA)、職業相談指導、ロータリー地域共同体、ロータリー地域社会共同体、身体障害者支援、各種野外活動を通じて才能と熱意を呼び起こし、奉仕と責任感を育てる事を目的とするものである。以上の様に数々の目的があるが、中には職業奉仕委員会、社会奉仕委員会や国際奉仕委員会にも関連する内容がある事。この点で、大和ロータリークラブではその中のいくつかを他の委員会に任せて青少年奉仕委員会ならではのプログラムを選んできた。それは1. 青少年事業 2. ローターアクトクラブ支援 3. 青少年交換 以上、3つの事業が小委員会として活動していた。しかし、ローターアクトクラブは2005年に会員不足により31年の歴史を終結させ、青少年交換に至っては、対象生徒を預かる準備を含めた2年間の実事業であり、交換学生を預からない年度はグループに金銭的に支援するのみである。しかし、受ける場合は昨年様に受入家族探しに奔走する事になる。また、ローターアクトの前にインターアクトという高校生対象のプロジェクト考案もあるしローターアクトクラブ復活のプロジェクト、ローターアクトOB,OG会の発足、青少年交換の順番が回ってきた時の準備、交換学生を送り出す選考準備、大和市内小・中・高等学校やサークルへの支援、また大和子市子供会連絡協議会等地域団体の事を考えれば色々な事業ができるのである。来週は、古川委員長の司会の元、青少年奉仕をしたいと思われるこんな団体がある等々多く受益団体のピックアップや皆様のご意見をお聞きする良い機会としたい。なお、古川青少年委員長の仰る「ロータリアン一人一人の行う個人奉仕が大切だ」と言う事も解し、ロータリーは入る事によって奉仕の仕方を学ぶ所である。しかし一人では不可能な事業でも、会員が多く集まるロータリークラブならではの事業も多く見つけられるという事も頭に入れておかなければならないと私は思っている。一人一人の心掛けを大切にしつつ、大人数で無ければ出来ない事業をこれから考えて行こうではないか。

【大和ロータリークラブ活動方針：楽しい奉仕活動を】

例会場 / 北京飯店 4F
 例会日 / 毎週火曜日12時30分～13時30分
 事務局 / 大和商工会議所内 TEL046-263-7926

会 長 / 宮東 悠 幹 事 / 伊藤 健司
 会長エレクト / 武田 茂 副幹事 / 森川 良三
 事務局 e-mail / jimukyoku@yamato-rc.org

第2588回 2017年5月16日(火)

司 会 / 長谷川 衛 会員
 S. L. / 戸張 美穂 会員
 斉 唱 / 「君が代」「我等の生業」
 ゲスト / RI第2780地区第6G
 ガバナー補佐 石井卓様
 RI第2780地区第6G
 2017-18年度ガバナー補佐
 加藤伸一様
 米山奨学生
 グエン タン タム君
 ビジター / ナシ

知り合いを広めること。この言葉につきると思いました。このほかに四つのテストも大変に大切なことで、今更いうまでもありませんが、このようなことが、下段の方に書いてありました。

「四つのテスト」の複製並びに使用。

四つのテストを複製あるいは使用する唯一の目的は、人間関係における高度な道徳的水準の向上を図り、それを維持することによってなければならない。複製は販売や利益を増すための広告と結び付けてはならない。しかしながら、商社・団体または公共機関に沿って実施されることを願って真剣に努力していることを説明するような方法としてならば、書簡便箋やその他の印刷物に使用してもよい。

四つのテストの複製はすべて上記の形式で作成されなければならない。

幹事報告

伊藤 健司 幹事

- ・道岸会員より奥様ご逝去につきまして、皆様に志をいただいています。
- ・本日の例会から9月末日までの期間はクールビズ対応となります。
- ・本日例会終了後に臨時理事会を開催します。

- ・細則・内規変更までの流れ5/16臨時理事会⇒5/19全会員変更議案送付⇒5/30例会にて議案決議
- ・5月ロータリーレート 110円

【ポスティング】次第・週報・ガバナー月信・2017-18年度委員会一覧・理事会・期前理事会 議事録

【回覧】・青少年奉仕月間 リソースのご案内・志摩大喜君第10回記念テノールリサイタルのご案内・前川朋子様コンサートのご案内・第12回やまと国際交流フェスティバル開催について・フィリピンシキホール島セントラルロータリークラブ会長より支援のご協力について・横浜花火大会のご案内
 ・オークラブフロンティア海老名様よりご案内



会長の時間

宮東 悠 会長

こんにちは。ゴールデンウィークも終わり会員のみな様はいかがお過ごしでしたか？ 私はみな様がお休みを取っておられる時は仕事が大変に忙しく変な職業でございます。

私たちの年度も残り少なくなりましたが緊張を解くことなくやってゆきたいものです。

4月の台北七星ロータリークラブ30周年式典では会員、ご家族のご協力を頂きまして、無事に済みましたので今はホッとしたのは事実でございます。

緊張を解くことなくと申し上げましたのは、ロータリアンである以上ロータリーとは、またはロータリー綱領(目的)、2016年の新しい手続要覧を読み返しました。「奉仕の機会として



グエン・タン・タム君と
吉岡米山カウンセラー

米山奨学生
グエン・タン・タム君
挨拶



加藤次年度
ガバナー補佐



石井ガバナー補佐



会員お誕生祝い
松川君

今後の情報	日付	時間	回数	プログラム内容
	5月 28日(日)		2590	家族例会
	5月 30日(火)	12:30	2591	卓話
	6月 6日(火)	12:30	2592	卓話
	6月 13日(火)	12:30	2593	卓話

例会日	会員数	出席	出席%	欠席	欠席者名
4月25日(火)	36(12)	前々回 27	93.10	2	石高・田辺
5月16日(火)	36(12)	前回 30	90.91	3	粉山・本田・森川
5月23日(火)	36(12)	本日			

委員会報告

◆次年度親睦委員会／戸張委員長
親睦委員会の期前委員会を5月30日(火)例会後に行わせていただきたいと思っておりますので、次期親睦委員の皆様、お忙しいとは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご参加お願いいたします。



◆公共イメージ・雑誌委員会／伊藤雑誌委員長
ロータリーの友について



会葬御礼
道岸パスト会長



出席報告
道岸委員長



お祝いの報告
三浦委員



戸張ソングリーダー

スマイルBOX

本日 ¥49,000 累計 ¥726,223

◆厚木県央RC石井卓様／大和ロータリークラブの皆様、一年間大変お世話になりました。ご協力感謝いたします。

◆海老名櫻RC加藤伸一様／本日は新旧AGのご挨拶に参りました。よろしくお願ひいたします。

◆宮東悠会長／第6グループ次年度ガバナー補佐、加藤伸一様ようこそ大和ロータリークラブへ。次年度も楽しみにしています。

◆道岸唯一会員／過日私の家内が他界の折には、多勢の会員の皆さんにご会葬頂き、ありがとうございました。

◆古木通夫会員／いよいよ楽しい楽しい「草むしり」の時期です。うれしいなあ～。

◆佐々木和夫会員／本日は石井ガバナー補佐、加藤次年度ガバナー補佐、交代のご挨拶、ありがとうございます。加藤さんこれから大変ですね、がんばってください。石井ガバナー補佐はまだ終わっていませんよ。

◆岡田安二会員／二度寝をしてしまいました。たまには良いものですね。

◆増正之会員／大和市民まつり5月13日(土)雨、14日(日)晴天、多勢の市民が集まり大成功。お疲れ様でした。

◆石高誠一会員／元気でした。よろしく。

◆相原聡会員／5月3日に歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」ハイライト講演を無事終えることができました。本来の歌声を取り戻すことができました。古木さんご来場ありがとうございました。

◆石井規子会員／台湾で盛り上がりすぎてしまい、大東会長の任期中に行く約束をして9日に行ってきました。枚方のパナーを預かってきました。とても良くして頂きました。枚方ロータリーの会長はじめ、会員の皆様がよろしくお伝えくださいとおっしゃっていました。

◆松川健治会員／本日は石井ガバナー補佐、加藤次年度仮名ガバナー補佐、ごあいさつありがとうございます。お誕生日のお祝い、ありがとうございます。



スマイルボックス報告
松川委員長

卓話

「青少年奉仕について」

＜青少年奉仕月間に因み、端午の節句についての考察＞

青少年奉仕委員会 委員長 古川 毅



青少年奉仕月間に因み、皆さんもご存知の端午の節句(こどもの日)について調べました。「こどもの日」は、日本における国民の祝日であり、端午の節句である5月5日をこどもの日とし1948年に制定されました。現在は、男子の節句として鎧兜などを飾ることが一般的ですが、「端午の節句」のいわれには色々な話があります。

①端午について⇒端(月のはじまり)午(うま*音読み"ご"=五)。元々は、田植えの時期(5月5日頃)に稲の神様に豊穡を祈るために行われていた女性(早乙女)主体の祭事「五月忌み」がその起源とされました。五月忌みは、田植え前に神事を行う女性たちは身の穢れを払うため、邪気払いに効果のある菖蒲やヨモギを軒に吊りました。②屈原(中国戦国時代の楚の政治家)にまつわる話
屈原は、秦の張儀の謀略を見抜き、踊らされようとする懐王を必死で諫めたが受け入れられず、楚の将来に危機を感じました。その後、秦により楚の首都郢が陥落したことに絶望し、石を抱いて汨羅江(べきらこう)に入水自殺しました。市民に信望の厚い屈原の無念を鎮めるため、また亡骸を魚が食らわないよう魚のえさとしても人々が笹の葉に米の飯を入れて川に投げ込むようになったと言われ、これが「ちまき」の由来と言われています。屈原の命日は5月5日でした。
この二つの話が合わり5月5日には、稲の神様に豊作を祈願するための神事(菖蒲やヨモギ、ちまきを使用)「端午の節句」が始まりました。その後、武士の台頭により、従来の「五月忌み」の意味合いは薄れ、菖蒲⇒勝負(尚武)の語呂などから男子の成長を願う祭事となりました。

＜「青少年奉仕についてのクラブフォーラム」に向けた卓話＞

副委員長 佐々木和夫

通常例会の中でのクラブフォーラムは30分しか時間が取れず、多くの会員からご意見を伺う事が不可能であった。昨年度よりクラブフォーラムはその前の週にフォーラム内容に関する「卓話」を聞き、翌週にその内容を受けて皆様のご意見を聞きフォーラムを行うようにしてより多くの時間を取れるようにしている。これは今後のクラブの進むべき道に大きな影響があると期待できるものである。次回は「青少年奉仕について」のクラブフォーラムなので、本日大和ロータリークラブの青少年奉仕についてフォーラムの予備知識として少々お話しする。
配布したものは昨年度より変更になった月間名称である。
2014-15年度まで9月を「新世代のための月間」としていたが現在では5月を「青少年奉仕月間」に変更された。
英語で新世代は「New Generations」、青少年は「Youth」なので英語だと性が区別されないが日本語だと性を区別しているように聞こえる。実は、ロータリークラブの会員は1989年まで女性の会員を認めなかった。アメリカ合衆国カリフォルニア州で女性会員の入会をめぐる裁判になった、その結果カリフォルニア最高裁判所が女性会員の入会拒否するのは不当だという判決を下し女性会員の入会が許された。1998年頃は世界中で男女の区別用語が廃止され、例えばスチュワード・スチュワードを客室乗務員・キャビンアテンダントと称するようになった。国際ロータリーも1998年より定款・細則で使われていた男性代名詞・女性代名詞を区別しない事になった。つまり文中の he,his,him は shi,her,her を含むものとされた。Youth Service は青少年奉仕と訳される、男子中心に思われるため新世代奉仕とした方が良くとされたようだ。現在のロータリーは五大奉仕部門つまりクラブ、職業、社会、国際、青少年の各奉仕部門五つであるが、2009年までは四大奉仕でクラブ、職業、社会、国際の四部門であった。では当時の新世代奉仕は無かったかという、そうではなく社会奉仕に含まれていた。そして2010年の手続要覧で初めて新世代奉仕として登場し五大奉仕部門になった。ところが2013年には再び青少年奉仕に名称変更し現在に至っている。さて、大和ロータリークラブではどうかと言うと、創立10年目にして既に1971年より青少年奉仕委員会が発足していた。ただし、社会奉仕委員会の中の一分野としての青少年部門と思われる。私が入会した昭和56年頃は定款上は四大奉仕であったが実際には青少年奉仕を加え五大奉仕であった。この点で大和ロータリークラブは進んでいたと思う。そして100名もの会員がいたので委員会の数も多くクラブ奉仕を除く奉仕プロジェクト部門でも小委員会が14委員会も存在した。
肝心の青少年奉仕は青少年事業、ローターアクト、青少年交換の各小委員会、そしてそれらにそれぞれ相談役が付けられた。また、青少年事業には継続性が求められる事から3名の委員長・副委員長・委員が決められ、翌年度は副委員長が委員長に、委員が、副委員長にというように、現在でも踏襲されているクラブ研修委員会・職業分類委員会と同様に3年委員会制と言って、順繰りに委員長に就任する制度が採られていた。そのような中で国際ロータリーは2009年まで四大奉仕で2010年に新世代奉仕を加え五大奉仕としたが2013年には新世代奉仕を再び青少年奉仕に変更し現在に至っている。2004年以降はクラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)